

|                     |    |     |    |      |
|---------------------|----|-----|----|------|
| 人間社会学部／人間形成学科・心理コース | 職名 | 准教授 | 氏名 | 池 志保 |
|---------------------|----|-----|----|------|

## 1. 教員紹介・主な研究分野

2014年より福岡県立大学人間社会学部および人間社会学研究科専任講師、2019年より専任准教授として大学教育に従事しています。研究では「臨床及び発達における創造性」を柱とし、1. 創造性に関する個人と環境との発達の相互交流、2. 創造性とパーソナリティとの関連を主な研究テーマとしています。心理臨床のフィールドは医療及び教育です。病院臨床では、医療法人おくら会藤戸病院の常勤心理職を経て、医療法人弘恵会ヨコクラ病院非常勤心理職、現在は川谷医院にて非常勤心理職として兼業に従事しています。教育臨床では福岡県中学校スクールカウンセラーを経て、本学学生相談室にて学生相談員・学生相談室部会長を兼任してきました。その他、西南学院大学大学院非常勤講師（2016年度集中「発達心理学特論」）、九州歯科大学口腔保健学科非常勤講師（2018年度より現在まで。前期「総合医科学」）など。2007年九州大学大学院人間環境学府博士後期課程単位取得後退学。人間環境学修士。臨床心理士・公認心理師・精神保健福祉士・日本精神分析学会認定心理療法士。

## 2. 研究業績

### ① その他最近の業績

#### <学会発表>

- Shiho Ike (Presenter), Amy Joelson (Discussant), Katrina Boggiano (Moderator), The Ambiguity of Living Creativity as an Artist and the Therapist's Selfobject Functions, 43<sup>rd</sup> Annual IAPSP International Conference Paper Session1 in Washington, DC, 2022.
- 池志保（司会者）日本心理臨床学会第42回大会口頭発表（発表者：本田賢介，指定討論者：富樫公一），2023.
- 小泉誠（企画者・話題提供者：甲子園大学）・池志保（司会者）・宮本淳（話題提供者：愛知医科大学）・荻野基介（話題提供者：垂水病院）・井ノ崎敦子（話題提供者：徳島大学）・角田豊（指定討論者：京都連合教職員大学院/京都産業大学）「間主観的自己心理学入門①」日本心理臨床学会自主シンポジウム，2024.
- 池志保（企画・司会者・話題提供者）・森さち子（話題提供者：慶應義塾大学）・小泉誠（話題提供者：甲子園大学）・Greg Kolodziejczak（話題提供者：アメリカ・プライベートオフィス）・山崎篤（指定討論者：JPS精神分析的精神療法家センター）。「間主観性理論と発達臨床」日本精神分析学会第70回大会教育研修セミナー，2024.
- 池志保（司会者）日本精神分析学会第70回大会研修症例2，2024.

#### <翻訳>

- <講演記録（日本語訳）> トーマス・A・コフォート（海外招聘講師），翻訳者：池志保（翻訳監修）・外山敬・西山豪. 精神分析と語られない歴史—なぜ精神分析家は文化を無視できないのか—, 精神分析研究 66 (4), pp.413-421, 2022.

- ・ <コラム>
- ・ 池志保（単独）先人に訊ねる日本の心理臨床学史：北山修先生に訊く，一般社団法人心理臨床学会「日本心理臨床学会 40 周年記念誌—その歴史と記録—」，2022.
- ・ 池志保（単独）恋愛関係の終焉の意味，日本心理臨床学会広報誌「心理臨床の広場」第 16 巻 30 号，2023.

## ② 過去の主要業績

### <著書>

- ・ Martin Goßmann, Andrea Harms(Herausgeber), Shelley Doctors, Roger Fire, Jackie Gotthold, Hana Grinberg, Amy Joelson, Shiho Ike, Karin J. Lebersorger, Thomas A. Kohut, Amanda Kottler, Frank M. Lachmann, Karin J. Lebersorger, Jane Lewis, Joseph D. Lichtenberg, Krise und Kreativität. BRANDES & APSEL, 2019.

### <学会発表>

- ・ Presenters: Jacqueline Gotthold, Amy Lebersorger, Karin Lebersorger, Shiho Ike, Martin Gossmann & Koichi Togashi. Politics Enters the Therapy Playroom: From Anna Freud to Ornstein to... 41st IAPSP Annual International Pre-Conference, Vienna, 2018.

### <外部研究資金>

- ・ 日本心理臨床学会 2022 年度国際交流助事業助成（国際学会発表）採択，“The Ambiguity of Living Creativity as an Artist and the Therapist’s Selfobject Functions” 開催地：アメリカ合衆国（ワシントン D.C.） 43<sup>rd</sup> Annual IAPSP Conference in Washington, DC（研究代表者：池志保）。

## 3. 外部研究資金

Shiho Ike, IAPSP Early Career Professional Scholarship, \$750.00 for expenses related to attending the conference, an additional \$500.00 travel costs and complimentary registration for any virtual conference etc., from October 1<sup>st</sup>, 2023 to October 1<sup>st</sup>, 2024.

## 4. 受賞

## 5. 所属学会

日本心理臨床学会、日本発達心理学会、日本精神分析学会、日本教育心理学会、日本病蹟学会、IAPSP (International Association for Psychoanalytic Self Psychology)、IARPP (The International Association for Relational Psychoanalysis and Psychotherapy) (各正会員)

【その他の研究会】NAPI 精神分析的間主観性研究グループ（運営委員）、日本精神分析学会認定福岡精神分析研究会、JAPSP 日本精神分析的自己心理学研究会（各正会員）

## 6. 担当授業科目

【学部】 発達心理学 I-A (2 単位・前期)、発達心理学 I-B (2 単位・前期)、発達心理学 II (2 単位・後期)、心理的アセスメント (2 単位・後期)、心理実習 I (1 単位・通年)、心理実習 II (1 単位・前期)、心理実習 III (1 単位・後期)、公認心理師の職責 (2 単位・後期)、演習 (2 単位・通年)、卒業論文 (6 単位・通年)

【大学院】 発達心理学特論 (2 単位・前期)、臨床心理査定演習 I (心理的アセスメントに関する理論と実践) (2 単位・前期)、臨床心理面接特論 I (心理支援に関する理論と実践) (2 単位・前期)、臨床心理基礎実習 A (1 単位・前期)、臨床実践実習 B (2 単位・通年)、臨床心理実習 I (心理実践実習 A) (10 単位・通年)、臨床心理実習 II (1 単位・通年)、研究倫理 (1 単位・通年)

## 7. 社会貢献活動

### 【役員】

日本心理臨床学会国際交流委員会委員 (2024 年度より現在)、日本精神分析学会運営委員 (2024 年度より現在)、NAPI 精神分析的間主観性研究グループ運営委員 (2019 年度より現在)、日本精神分析学会認定福岡精神分析研究会運営委員 (2022 年度より現在)

### 【査読】

心理臨床学研究

## 8. 学外講義・講演

### 【講義】

ウィニコット・フォーラム 2024 (シンポジスト). 「オンラインで繋がる遊ぶことと現実」(2024 年 11 月 23 日).

JAPSP 日本精神分析的自己心理学研究会講演 (講師). 「自己心理学再入門: 自己対象ってなんだっけ」(2024 年 11 月 24 日).

福岡精神分析研究会系統講義 (講師). 「共感はどこまで可能か、他者性について-共感の精神分析的理論の展開」(2025 年 3 月 1 日).